

山形の人づくり！専門高校応援プロジェクト

2,000 円以上ご寄附いただいた方にお礼状をお送りします

老朽化した実習設備を更新し、未来の技術者育成につなげます！

山形県は、全国一の生産量を誇る「さくらんぼ」やブランド米の「つや姫」・「雪若丸」、「米沢牛」をはじめとするブランド牛、庄内浜に水揚げされる多様な魚介類など、「美食県山形」として全国に誇れる農林水産物の宝庫となっています。

また、工業や木工などの分野でも、世界に誇れるものづくり技術を有しており、高い評価を得ています。

こうした山形県において、県立農業高校や水産高校、工業高校などの専門高校は、次世代の産業の担い手の育成という重要な役割を担っており、多くの生徒が日々、将来の夢に向かって実習等に取り組んでいます。

地域産業を支える人づくりを行うためにも、社会の変化や技術の進歩に対応した実習等を行うことが重要です。

そのため、皆様からの寄付金を活用し、生徒が実習で使用する老朽化した設備を更新することにより、時代に適応した知識・技能を修得できる教育を実施してまいります。

●専門高校での実習風景

本県の専門高校では、それぞれの学校で農業や畜産、水産、工業などに関する様々な実習に取り組んでいます。



▲田植え実習の様子



▲牛の飼育実習の様子



▲金属加工実習の様子



▲実習で製造した水産物の缶詰

●寄附の使い道について

実習で使用している設備は、老朽化が進んでおり更新が必要になっています。

そのため、皆様からの寄付金を活用し、生徒が実習で使用する老朽化した設備を更新し、時代に適応した知識・技能を修得できる教育を実施してまいります。

【更新を計画している実習設備】



▲製図用ドラフター

設備名	使用目的
製図用ドラフター	製図、設計製図、課題研究の際に使用

令和8年度は、上記の設備の更新を行うこととしており、寄附金はその更新費用の一部に活用したいと考えています。